

実践活動発表

「親が変われば、子どもも変わる」運動実践活動

社団法人茨城県栄養士会

「親子で学ぶ楽しい食育」

親子参加による食育講座を桂幼稚園（城里町）と協働で行いました。

親子での料理づくりや調理を通してのコミュニケーションのすばらしさ、子どもの食生活について、会場とのやり取りを交えながら発表しました。

東海村更生保護女性会

「子育て十章の推進」

当会では「子育て十章」を設け、これをもとに子育て中の親との話し合いやミニ講演会等を実施し、子育てで支援を行っています。

日頃の活動を「大きなかぶ」の寸劇を交えながら発表しました。エネルギーに圧倒されました。



「地域親」実践活動

祭ばやし大洗

郷土伝統芸能が大人と子どもの架け橋に

古くから大洗町に伝わる郷土芸能“祭ばやし”の継承とそれを通しての青少年健全育成活動を実演を通して発表しました。

2歳から82歳までの皆さんが祭ばやしと踊りを披露し、伝統文化と世代を超えた交流のすばらしさを参加者に伝えました。



めぐみ保育園保護者会

ブックキャラバン よんで よんで！

青少年育成茨城県民会議と茨城県が選定した読み聞かせ推奨図書目録「子どもと絵本 よんで よんで！」の絵本50冊を、1週間単位で1冊園児に貸出し、家庭での読み聞かせ活動を通じた親子の変化を分かり易く発表しました。

この活動を通しての提案もありました。

推奨図書目録は、ホームページでご覧いただけます。

親による読み聞かせの徹底は、ブックキャラバンが最適！

読み聞かせは眠くて大変、でも楽しい！子どもが小さい時の良い関わりが、思春期のコミュニケーションを良くする（逆に思春期になってから関わろうとしても出来ない）と聞きます。小さいうちに心に種をまくのです。
「こころ」を育てることは「ことば」を育てること。自分の内側に豊かな言葉が育っていない場合、自分の気持ちを冷静に受け止めることが出来ないため、感情だけが先走った行動にでしてしまう。長い時間がかかりますが、親子で成長しましょう。
親も成長により自信が付き、「他の事にも関わってみよう。」という余裕も期待できます。
是非、皆さまの団体でもいかがですか。

公演

「地球のステージⅠ」

音楽と映像で出会う、世界の子どもたちの笑顔と希望
出演 NPO法人「地球のステージ」代表理事 桑山 紀彦



インド、スペイン、南米などの「放浪篇」に始まり、フィリピン、ソマリア、東ティモールなどの貧困、紛争地域の子どもたちの明るくたくましく生きる姿を大画面に映し出し、音楽を交えて語りかけてくれました。

人間の尊厳、生きていることのすばらしさ、そしてパワーを与えてくれました。
（「地球のステージⅠ」は茨城県が指定した優良興業です。）

平成18年1月15日に開催した「青少年のための環境浄化フォーラム」では、県立取手第二高等学校の生徒の皆さんが演劇を通して携帯電話、インターネット利用に関するトラブルの事例、対処法を紹介してくれました。この大会では、そのビデオ放映も行いました。



優秀作品を参加者皆さんの投票で決定しました